

HIROキッズは、2016年3月に開設しました。今月で丸3年となります。

3年間を振り返って、渋谷雄一代表にお聞きしました。

—この3年間はどうでしたか。

渋谷：最初の1年間は、本当に無我夢中でした。子どもたちにのびのびと過ごしてもらえる場所を提供したいと思ってきました。



—それは実現したのですか。

渋谷：それがなかなか難しいと感じています。複数の子どもが一緒にすごすという中で、集団としてののびのび過ぎることと、個人でののびのびとする関係は難しいです。

—利用者の人数はどうか。

渋谷：最初の頃に比べると利用者は増えてきました。それと、平日の利用者がある程度多くなってきました。

—集団と個人の間ではいろいろと工夫されているそうですね。

渋谷：子どもたちは集団の中では、他の子どもに影響されて、なかなか落ち着いてお話などができなくなります。それで最近は個別に丁寧に対応するようにしています。子どもたちを押さえつけるのではなく、辛抱強く接しています。そうすると子どもたちは素直にのびのびと対応してくれます。



—休日もずっと休まず子どもたちを受け入れています。大変ですね。

渋谷：確かに大変なのですが、家庭の事情でHIROキッズを「アテ」にしてくださっている保護者もおられます。そういうことを聞くとやりがいも感じています。

この1ヶ月の行事について

—この1ヶ月の行事について聞かせてください。

渋谷：2月の行事の主なものを報告します。

2月3日（日）

今日は節分ですので豆まきをしました。鬼がやってきました！本気で豆を投げつける子どもがいました。～鬼さんかわいそう～利用者（子どもたち）7人で楽しみました。（残念、写真がありません）

2月9日（土）

今日は利用者（子どもたち）5人で、八女市の八女グリーンボウルでボウリングです。中1の男の子が「ボウリングに関心がある」ということで出かけてのですが、当日になって「僕、今日ボウリングの気分じゃあないんだよね。」と言ってみたのですが、しっかり楽しんでいました。小さな子どもは投げるのが難しいので、滑り台のような装置で玉を転がすのですが、これが思った

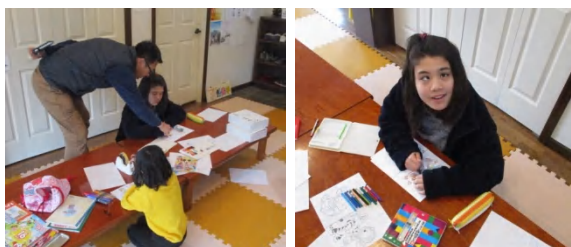


ようにまっすぐ転がらず、ガータになってしまいます。ボウリングが終わって、卓球をやりたい子どもがいたので、卓球も楽しみました。



2月11日(月・祝)

今日は、利用者(子どもたち)4人でお絵描きを楽しみました。あれ!落ち着いてお絵描きせずに走り回っている子どもがいます。



2月13日(水)

明日はバレンタインデーですので今日は、チョコレート作りを利用者(子どもたち)5人で楽しみました。チョコレートを溶かして混ぜ、♡型に入れて、ちょっとデコレーションしてから冷蔵庫に入れて冷やしました。でもやはり女の子2人だけが作り、男の子は走り回っています。



2月16日(土)

今日は利用者(子どもたち)6人で、久留米の青少年科学館に出かけました。みんなでボール遊びをしたり、床や壁に映るボールなどを追いかけて走り回りました。エコのコーナーで二酸化炭素を消すために、床に映るモクモクの煙を消すために走り回った子は、くたびれてへとへとです。でも楽しいね。



2月23日(土)

今日は、利用者(子どもたち)4人で、第2回広川町障害者福祉大会(コンサート)に出かけました。～障害について障害者について、もっと知る・考える きっかけ～と題して、佐世保から来られた掛屋剛志氏さんのトークと演奏がありました。掛谷さんは聴覚に障害があり、自閉症でもあったようです。ご自身にたくさんの障害がありながら、音楽の才能あふれ、明るく楽しい挨拶を交えて、お父さんの司会と息が合っていました。赤とんぼ、花は咲く、上を向いて歩こうなど、皆に親しまれている曲をピアノ演奏しながら歌っていただきました。演奏前は掛屋さんの10分間のテレビの録画(情熱大陸)番組が流れ、障害のことを考える有意義な時間でした。会場は暖かい雰囲気にもまれていました。



—今後の予定について聞かせてください。

渋谷: 3月2日(土) げんき館おおぶちの「第12回あつまれ! 元気もんフェア」に出かけます。3月21日(木・祝)は、なんと! 楽しいイチゴ狩りです。3月23日(土)は久留米の青少年科学館での「春の特別展もぐもぐ探検隊『くち』から『おしり』まで」に出かけます。3月30日(土)は、大牟田市動物園と諏訪公園に出かけます。(予定は変更になる場合があります。)



HIROキッズホームページのご案内

利用の案内や、この「ひろば」も最初(No.1)から、見れます。ぜひご覧ください。

スマホでもOK!

ひろきっず

検索